

発行日	令和3年12月7日	担当者	営農企画課 河守 綾香
対象期間	令和3年11月7日～12月20日		
発行者	JAハイナン 営農企画課		
原稿提出者	○茶：東部C丹所 ○大根・馬鈴薯・メロン：東部C水野 ○水稻・レタス・サニー：西部C河原崎 ○みかん：東部C浅野 ○いちご：西部C村松		

項目 品目	生育状況・病害虫発生状況	管理・病害虫防除
茶	<p>ナガチャコガネ 被害が進むと白根や細根がなくなり、根部を著しく加害されると、被害株は1番茶芽がほとんど生育しません。11月～12月が防除時期になります。 ※薬剤量も多く作業も大変なので、被害部分を確認したうえで防除を進めてください。推定による過剰防除はやめましょう。</p> <p>灰色カビ病 本年は着花の多い茶園は多くありませんが、圃場によっては見受けられます。雨が降ると湿気で灰色カビ病の発生が予想されますので注意してください。</p> <p>赤焼け病 年明け後にマシン油乳剤を散布する場合には、赤焼け病の予防として年内中またはマシン油散布1週間前に銅水和剤を散布してください。</p>	<p>ナガチャコガネ スミチオン乳剤 70% 4,000倍（90日-1回） 5ℓ/m<sup>2</sup>土壌灌注（一反5,000ℓ） ※幼虫は、根の多い茶株の下にいるので灌注は雨落ち部よりも内側に行わないと効果がありません。 ※降雨の翌日など土壌が湿っている時に灌注すると効果が高まります。</p> <p>灰色カビ病 フロンサイド SC 2,000倍（14日-1回）または ベフドー水和剤 500倍（7日-2回） 防除時期 11月～2月の花満開時～落花時</p> <p>赤焼け病 コサイド 3000 1,000倍（14日） ドイツボルドーA水和剤 500倍（14日） フジドーLフロアブル 500倍（14日） カスミンボルドー 1,000倍（14日）</p>
いちご	<p>ウドンコ病、アブラムシ、スリップス、ヨトウムシ、ハダニ、ホコリダニの発生時期ですので定期的に防除を行って下さい。 使用する薬剤は収穫までの日数、天敵、ミツバチへの影響、果実への汚れ等を考慮して選択して下さい。</p> <p>ホコリダニ対策 スターマイトフロアブル 2,000倍 収穫前日 使用回数-2回以内 サフオイル乳剤 300倍 収穫前日 使用回数--</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 温度管理 日中のハウス内温度は26℃程度で管理して下さい。 暖房機がある場合は最低夜温7℃程度で設定をして下さい。</li> <li>• 灌水管理 気温の低下や日長が短くなった事により灌水量を少なくしたくなりますが、葉枚数の増加、果実の肥大、空気中の湿度の低下等を考慮して灌水不足にならないように注意して下さい。</li> <li>• 施肥 樹勢の維持 新チャンス液+アミノキッポを灌注 チップバーン予防 トーシン Ca2号を灌注 低温・曇天対策 メリット黄+カルタスを葉面散布</li> </ul>
みかん	<p>作業 青島の予措 直射日光の当たらない、風通しの良い所で予措をします。※3%程度目安に減量させます。 貯蔵管理 貯蔵庫をこまめに点検し、湿度85%、温度5～8℃に保たれているか、また腐敗果実がないか</p>	<p>マルチ園肥料 新加燐硝安黄3号 3袋</p>

	<p>確認します。腐敗果があればすぐ取り除きます。 青島マルチ園の樹勢回復 収穫後速やかにマルチを除去して施肥します。</p>	
<p>大根 9～2月</p>	<p>生育ステージによって防除の内容が異なる為、本葉の枚数や生育状況をみて防除に努めてください。</p> <p>現在は冬自慢の収穫が随時行われています。近年は温暖な気候が続くことから葉が大きく出来てしまい場合によっては根の部分が曲がってしまう傾向も見られます。暖かい気候の中では追肥の量を減らすように調整してみてください。</p> <p>追肥量：40～60kg/10aあたり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新燐硝安加里 S646 (16-4-16)</li> <li>・かおり S482 (14-8-12-苦5)</li> </ul> <p>12月に入り気温が一気に下がってきますが、病害虫の防除は引き続き行っていただくようお願いいたします。</p> <p>○播種品種・播種日・収穫日について</p> <p>「冬自慢」 …9月18日～28日播き ※収穫、11月下旬～年内</p> <p>「冬得」 …9月28日～10月5日播き ※収穫、12月下旬～2月上旬</p> <p>「ハイナン5号」 …10月6日～10日播き ※収穫、1月下旬～2月下旬</p> <p>「ハイナン3号」 …10月11～17日播き ※収穫、2月下旬～3月下旬</p> <p>「冬みねセブン」 …10月11日～15日播き ※収穫、2月上旬～3月中旬</p> <p>「はるしん大根」 …10月11日～17日播き ※収穫、2月上旬～3月中旬</p>	<p>【本葉2～6枚】</p> <p>○ワッカ症</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ダコニール1000</b> 1000倍-45日-3回 ※抜き菜出荷日数注意</li> </ul> <p>○シンクイムシ・コナガ・ヨトウムシ・アオムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ティア+SC</b> 2500～5000倍-前日-2回</li> </ul> <p>【本葉15～20枚】</p> <p>○ワッカ症</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ダコニール1000</b> 1000倍-45日-3回 ※抜き菜出荷日数注意</li> <li>・<b>ランマンフロアブル</b> 2000倍-3日-3回</li> </ul> <p>○軟腐病・黒斑細菌病</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>スターナ水和剤</b> 1000倍-14日-5回</li> </ul> <p>○シンクイムシ、コナガ、アオムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>フロリアSC</b> 2000～4000倍-前日-3回 ※キスジノミハムシにも登録有</li> <li>・<b>ハチハチ乳剤</b> 2000倍-30日-1回</li> </ul> <p>○アブラムシ、コナガ、アオムシ、キスジノミハムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>アティオン乳剤</b> 2000～3000倍-30日-4回</li> <li>・<b>モスピラン顆粒水溶剤</b> 2000倍-14日-1回</li> </ul> <p>【本葉25～30枚・収穫前】</p> <p>○ワッカ症</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>アミスター20フロアブル</b> 2000倍-14日-3回</li> </ul> <p>○軟腐病・黒斑細菌病</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>カセット水和剤</b> 1000倍-14日-3回</li> </ul> <p>○シンクイムシ・コナガ・アオムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>フロリアSC</b> 2000～4000倍-前日-3回</li> <li>・<b>フレバソンFL5</b> 2000倍-前日-3回</li> </ul> <p>○アブラムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>ダントツ水溶剤</b> 2000～4000倍-7日-2回</li> <li>・<b>スタークル顆水</b> 2000～3000倍-7日-2回</li> </ul>
<p>レタス 9～3月</p>	<p>玉流れは2L中心で大玉傾向となっています。</p> <p>現在、一部でべと病が発生しています。</p> <p>外葉形成期（定植後3週間～1ヵ月を目安）に防除を行ってください。</p> <p>その後は、結球初期と収穫前を目安に病害虫の発生状況に応じて防除を行ってください。</p>	<p>○ビニール被覆</p> <p>早朝の最低気温5℃を目安に被覆を開始して下さい。数日前までは平年に比べ気温が低く推移していましたが、ここ数日は最低気温が高く被覆のタイミングが難しい状況です。急な気温低下にも対応できるように早めに準備を進めて下さい。</p> <p>ビニール被覆後、日中気温が上がる場合は換気を行なって下さい。</p>

	<p>ビニール被覆後は湿度が上がり病害が発生しやすいので、被覆前の防除を行ってください。</p>	<p>○定植後の防除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すそ枯病 治療 バリダシン液剤5 800倍（前日-3回）</li> <li>・斑点細菌病 予防 キノド<sup>®</sup>-70アブル 1000倍（21日-5回）           トラ-70アブル 1000倍（21日-3回） 治療 カセット水和剤 1000倍（7日-2回）</li> <li>・べと病 予防 フォリオゴールド 800倍（14日-3回） 治療 オンディスウルトラSC 2000倍（7日-2回）</li> <li>・灰色かび病、菌核病 予防 スミレックス水和剤 1000倍（7日-5回） 治療 アミスター-2070アブル 2000倍（7日-4回）</li> <li>・ヨトウムシ、オオタバコガ アームI<sup>®</sup>70顆粒水和剤 1000倍（3日-3回） プレオフロアブル 1000倍（7日-2回）</li> <li>・アブラムシ アグロスリン乳剤 2000倍（7日-5回）</li> </ul>
<p>サニー レタス 9~3月</p>	<p>玉流れはL中心です。</p> <p>現在多発している病害虫はありません。</p> <p>外葉形成期（定植後3週間~1ヵ月を目安）に防除を行ってください。 その後は、心葉肥大期と収穫前を目安に病害虫の発生状況に応じて防除を行ってください。</p> <p>ビニール被覆後は湿度が上がり病害が発生しやすいので、被覆前の防除を行ってください。</p>	<p>○ビニール被覆 早朝の最低気温5℃を目安に被覆を開始して下さい。 数日前までは平年に比べ気温が低く推移していましたが、ここ数日は最低気温が高く被覆のタイミングが難しい状況です。急な気温低下にも対応できるように早めに準備を進めて下さい。 ビニール被覆後、日中気温が上がる場合は換気を行なって下さい。</p> <p>○定植後の防除</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・すそ枯病、 治療 バリダシン液剤5 800倍（3日-3回）</li> <li>・斑点細菌病 予防 キノド<sup>®</sup>-70アブル 1000倍（30日-5回） 治療 カセット水和剤 1000倍（14日-2回）</li> <li>・べと病 予防 フォリオゴールド 800倍（21日-2回） 治療 オンディスウルトラSC 2000倍（7日-2回）</li> <li>・灰色かび病、菌核病 予防 アフェットフロアブル 2000倍（前日-3回） 治療 アミスター-2070アブル 2000倍（7日-4回）</li> <li>・ヨトウムシ、オオタバコガ アームI<sup>®</sup>70顆粒水和剤 1000倍（3日-3回） プレオフロアブル 1000倍（7日-2回）</li> <li>・アブラムシ アグロスリン乳剤 2000倍（7日-2回）</li> </ul>
<p>水稲 4~9月</p>	<p>（4~9月に掲載予定です。）</p>	<p>（4~9月に掲載予定です。）</p>
<p>メロン 4~8月</p>	<p>（4~8月に掲載予定です。）</p>	<p>（4~8月に掲載予定です。）</p>

馬鈴薯 2～6月	(2～6月に掲載予定です。)	(2～6月掲載予定です。)
☆☆隣接する圃場に他の作物が栽培されている場合、風のない日に防除する「ドリフト軽減噴口」を使用するなど十分な注意をお願いします。☆☆		

次回発行 令和3年12月21日